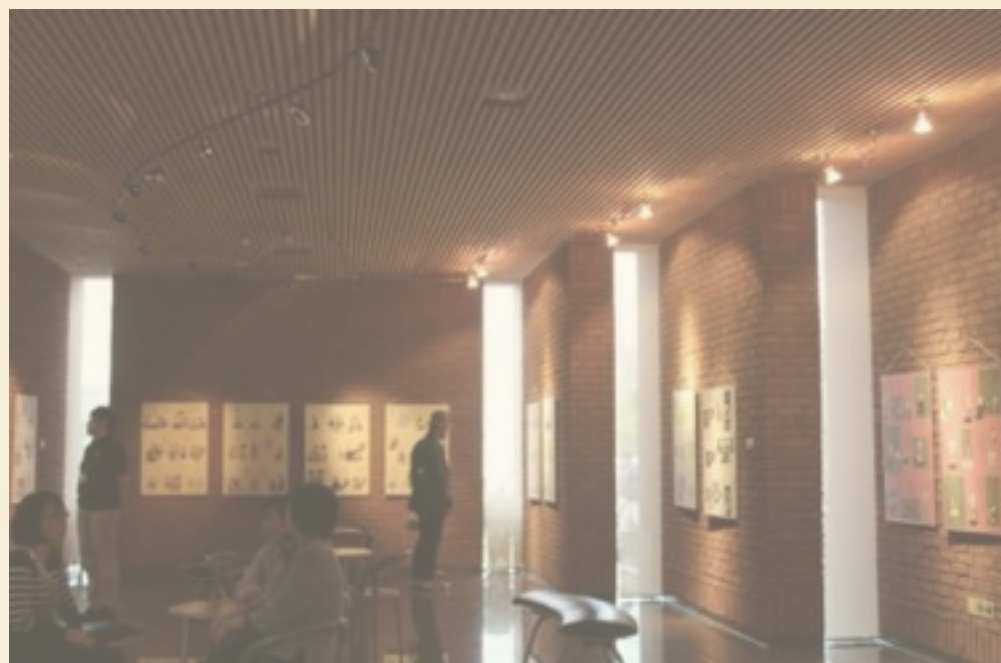




シンポジウム

東日本・家族応援プロジェクト2015から見た被災地の今

応用人間科学研究科では、10年計画の「東日本・家族応援プロジェクト」を立ち上げ、団士郎による家族漫画パネル展と対人援助プログラムをもって、毎年、東北4県を巡っています。ささやかな企画を通して、それぞれの街に暮らす人々とのつながりを維持し、人々が復興の物語をつくっていく声に耳を傾け、時代と社会のwitness（証人）として存在し続けたいと考えています。サービスラーニングとして取り組んできた院生の5年目の活動報告を中心に被災地の今を紹介し、現地の方も交えて今後の課題を検討します。

シンポジウム

「東日本・家族応援プロジェクト2015」から見た被災地の今

【日時】 **2015年12月12日（土）**

13:00～13:20 プロジェクト概要の説明と企画趣旨

13:20～15:00 各地プログラムチームによる報告

15:15～16:30 現地ゲストによるコメント

16:30～17:15 質疑応答

17:15～17:30 5年目のまとめ

参加申し込み不要

【会場】 **立命館大学朱雀キャンパス203教室**

【主催】 **立命館大学大学院応用人間科学研究科**

お問い合わせ

立命館大学衣笠独立研究科事務室
075-465-8375（直通） 月曜日～金曜日

研究会 9:30～12:00

「大学と地域連携、および各地における多職種連携のありかたについて
～東日本・家族応援プロジェクト5年を振り返って～」

現地の協働機関からゲストを招き、大学と地域の連携、各地域での多職種連携のあり方について振り返り、その成果と課題を検討します。ご関心ある方は、こちらのプログラムにもお立ち寄りください。

東日本・家族応援プロジェクト2015からみた被災地の今

2015年度東日本復興支援プロジェクト研究会・シンポジウム

プログラム

12月12日（土）

●9:30～12:00 研究会 **大学と地域連携、および各地における他業種連携のありかたについて～東日本・家族応援プロジェクト5年を振り返って～**

司会進行： 村本邦子（立命館大学大学院応用人間科学研究科教授/ プロジェクト代表）

ゲスト： 杉浦裕子さん（青森県むつ児童相談所）
國武美希子さん（宮城県多賀城市立書館）
阿部浩さん（宮城県石巻市ライオンズクラブ・ボランティアセンター）
鷺田敦子さん（岩手県宮古市社会福祉法人若竹会多機能事業所すきっぷ）
中鉢博之さん（福島県福島市特定非営利活動法人ビーンズふくしま被災子ども支援部）

●13:00～17:30 シンポジウム **東日本・家族応援プロジェクト2015から見た被災地の今**

挨拶： 荒木穂積（立命館大学大学院応用人間科学研究科研究科長）

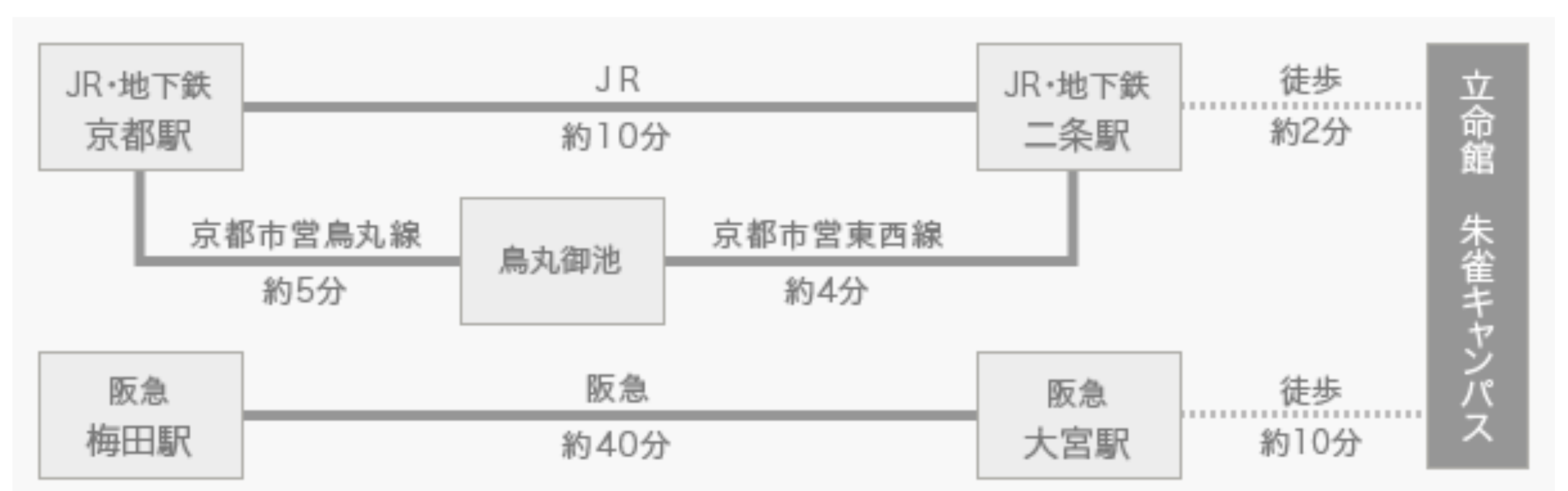
司会進行： 村本邦子

報告者： 青森県むつ市、宮城県多賀城市・石巻市、岩手県宮古市。福島県福島市プロジェクト・チーム院生

コメンテーター： 現地ゲスト

総合コメンテーター： 中村正（立命館大学大学院応用人間科学研究科教授）

朱雀キャンパスまでのアクセス



お問い合わせ先

立命館大学衣笠独立研究科事務室

075-465-8375（直通）
月曜日～金曜日